

市町村の母子保健の現状

- (1) 妊娠の届出数
- (2) 妊娠届出時の保健師の面接状況
- (3) 支援が必要となった妊婦の支援状況
- (4) 妊婦健康診査実施状況
- (5) 未熟児養育医療申請児状況
- (6) 3～5ヶ月児健康診査状況
- (7) 1歳6か月児健康診査状況
- (8) 3歳児健康診査の状況
- (9) 歯科保健の状況

(1) 妊娠の届出数

妊娠届出数は年々減少し、令和4年度は前年度より400人程度減少している。

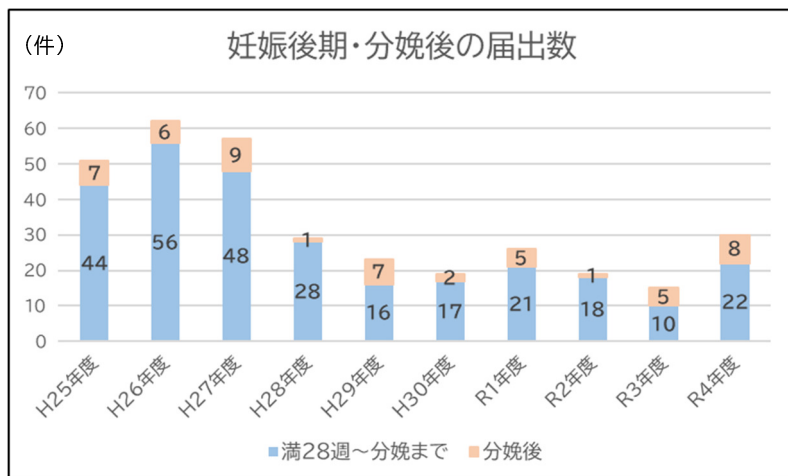
妊娠届出状況は、「満11週以内」の届出率は令和4年度が96.4%で前年度より0.7ポイント減少した。

一方「満28週から分娩まで」の届出率は、令和4年度は前年度より0.2ポイント上昇し、「分娩後」の届出率は前年度と同率である。令和元年度の「妊娠28週以降」の届出の理由としては、「妊娠に気づかなかった」や「海外在住のため」、「経済的理由や本人の思想により受診拒否」などがある。

年度	総数	満11週以内		満12週～19週		満20週～27週		満28週～分娩まで		分娩後		不詳	
		実数	(%)	実数	(%)	実数	(%)	実数	(%)	実数	(%)	実数	(%)
H25年度	10,356	9,686	93.5	474	4.6	82	0.8	44	0.4	7	0.1	63	0.6
H26年度	10,661	10,559	94.4	397	3.7	98	0.9	56	0.5	6	0.1	45	0.4
H27年度	10,080	9,507	94.3	396	3.8	76	0.8	48	0.5	9	0.1	44	0.4
H28年度	9,447	8,971	95.0	335	3.5	55	0.6	28	0.3	1	0.01	57	0.6
H29年度	9,445	9,034	95.6	302	3.2	53	0.6	16	0.2	7	0.1	33	0.3
H30年度	8,901	8,526	95.8	268	3.0	44	0.5	17	0.2	2	0.02	44	0.5
R元年度	8,411	8,032	95.5	275	3.3	50	0.6	21	0.2	5	0.06	28	0.3
R2年度	8,160	7,891	96.7	188	2.3	32	0.4	18	0.2	1	0.01	30	0.4
R3年度	7,748	7,521	97.1	173	2.2	32	0.4	10	0.1	5	0.1	7	0.1
R4年度	7,339	7,075	96.4	181	2.5	41	0.6	22	0.3	8	0.1	12	0.2

<参考> 転入妊婦 平成30年度：779人、令和元年度：762人、令和2年度711人、令和3年度：692人、令和4年度：647人
(市町村実績報)

<参考> 全国 満11週以内届出割合 令和元年度93.5%、令和2年度94.6%、令和3年度94.8%
 全国 満28週～分娩まで届出割合 令和元年度0.4%、令和2年度0.4%、令和3年度0.3%
 全国 分娩後届出割合 令和元年度0.2%、令和2年度0.2%、令和3年度0.1% (出典：令和3年度地域保健・健康増進事業報告)



(2) 妊娠届出時の保健師の面接状況

平成25年度より妊娠期からの要支援妊婦の把握、早期支援に向けて、保健師による面接、アセスメントの実施を進めている。

保健師の面接実施率は、令和4年度91.3%で前年度より0.6ポイント上昇した。またアセスメント実施率は、令和4年度は93.7%で前年度より1.6ポイント上昇した。

アセスメントの結果、「要支援妊婦」となった割合は、年々上昇しており、令和4年度は25.3%で前年度より2.5ポイント上昇した。そのうち、「特定妊婦」となった割合は令和4年度は2.5%で前年度より0.3ポイント

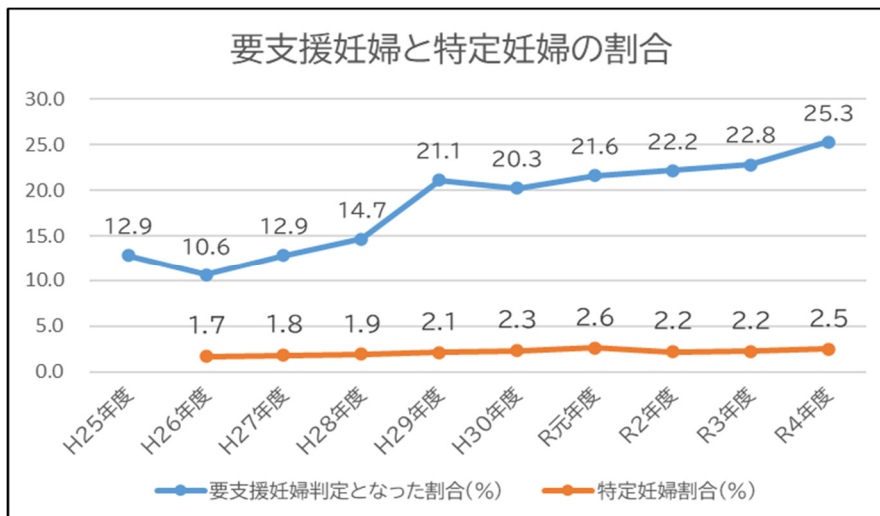
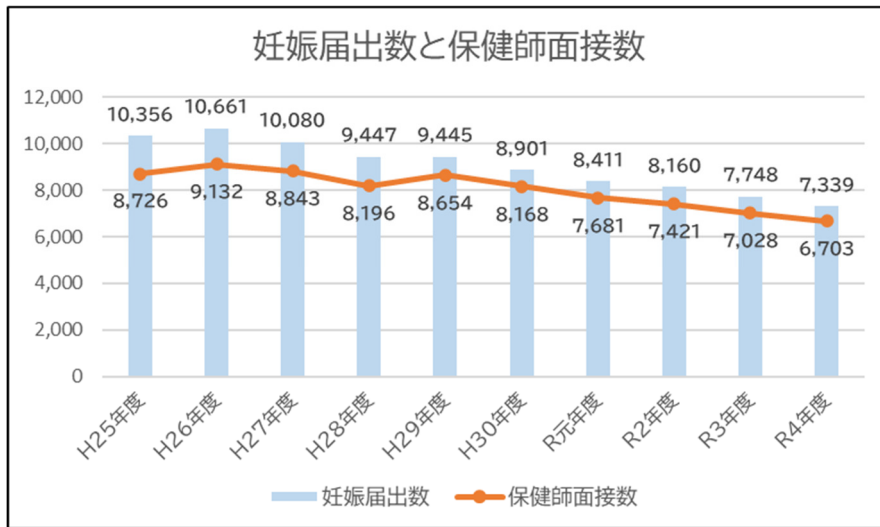
上昇した。

妊娠届出時の保健師による面接は、全ての市町村で実施されており、実施割合は年々上昇しています。

令和4年度補正予算で、国が創設した「伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業」により更なる充実が図られている。

	妊娠届出数	保健師面接数	面接実施割合(%)	アセスメント実施数	アセスメント実施率(%)	アセスメントで支援が必要となった妊婦の数	アセスメントで要支援妊婦判定となった割合(%)	(再掲)特定妊婦数	特定妊婦割合(%)
H25年度	10,356	8,726	84.3	7,684	74.2	1,332	12.9	-	-
H26年度	10,661	9,132	85.7	8,251	77.4	1,133	10.6	176	1.7
H27年度	10,080	8,843	87.7	8,179	81.1	1,296	12.9	185	1.8
H28年度	9,447	8,196	86.8	8,275	87.6	1,384	14.7	175	1.9
H29年度	9,445	8,654	91.6	8,676	91.9	1,994	21.1	203	2.1
H30年度	8,901	8,168	91.8	8,220	92.3	1,803	20.3	209	2.3
R元年度	8,411	7,681	91.3	7,765	92.3	1,817	21.6	218	2.6
R2年度	8,160	7,421	90.9	7,497	91.9	1,808	22.2	177	2.2
R3年度	7,748	7,028	90.7	7,139	92.1	1,768	22.8	174	2.2
R4年度	7,339	6,703	91.3	6,876	93.7	1,854	25.3	184	2.5

(市町村実績報告)



(3) 支援が必要となった妊婦の支援状況

妊婦全体（転入妊婦除く）で「支援が必要となった妊婦」は、令和3年度は1,768名（22.8%）、令和4年度が1,854名（25.3%）、であった。そのうち「特定妊婦」は、令和3年度は174名（2.2%）、令和4年度184名（2.5%）であった。

支援が必要な妊婦に対しての支援状況は、「妊娠中の家庭訪問」が、令和3年度6.4%、令和4年度が7.0%、であった。「新生児訪問の実施」は、令和3年度16.2%、令和4年度11.8%であった。

令和4年度の医療機関との連携については、「情報提供書のやりとり」が169件、「カンファレンスの実施」が25件、「その他」211件であった。

<令和4年度 支援状況>

	総数	支援が必要となった妊婦の数(再掲)	支援が必要となった妊婦の割合	特定妊婦数(再掲)	妊娠中の家庭訪問実施件数	実施率(%)	(再掲)		新生児訪問実施件数	実施率(%)	(再掲)		医療機関との連携		
							特定妊婦実人数	実施率(%)			特定妊婦実人数	実施率(%)	情報提供書	カンファレンス	その他
総数	7,339	1,854	25.3	184	129	7.0	80	43.5	218	11.8	44	23.9	169	25	211
11週以内	7,075	1,710	24.2	146	102	6.0	60	41.1	189	11.1	26	17.8	141	20	158
12週～19週	181	76	42	11	11	14.5	8	72.7	13	17.1	5	45.5	10	1	18
20週～27週	41	36	87.8	14	2	5.6	1	7.1	5	13.9	5	35.7	8	2	25
28週～分娩	22	19	86.4	11	12	63.2	11	100.0	7	36.8	7	63.6	5	0	8
分娩後	8	7	87.5	2	0	0.0	0	0.0	2	28.6	1	50.0	5	2	2
不詳	12	6	50	0	2	33.3	0	-	2	33.3	0	-	0	0	0
転入妊婦	647	157	24.3	25	22	14.0	15	60.0	38	24.2	9	36.0	21	0	50
(再掲)28週～分娩後の届出件数	30	26	86.7	13	12	46.2	11	84.6	9	34.6	8	61.5	10	2	10

(市町村実績報告)

<令和3年度 支援状況>

	総数	支援が必要となった妊婦の数(再掲)	支援が必要となった妊婦の割合	特定妊婦数(再掲)	妊娠中の家庭訪問実施件数	実施率(%)	(再掲)		新生児訪問実施件数	実施率(%)	(再掲)		医療機関との連携		
							特定妊婦実人数	実施率(%)			特定妊婦実人数	実施率(%)	情報提供書	カンファレンス	その他
総数	7,748	1,768	22.2	174	113	6.4	32	18.4	286	16.2	28	16.1	153	17	117
11週以内	7,521	1,638	21.2	137	84	5.1	19	13.9	255	15.6	15	10.9	121	14	88
12週～19週	173	90	43.1	25	14	15.6	7	28.0	14	15.6	5	20.0	20	2	16
20週～27週	32	25	84.4	6	10	40.0	2	33.3	6	24.0	3	50.0	6	0	5
28週～分娩	10	9	88.9	4	4	44.4	3	75.0	6	66.7	3	75.0	2	1	7
分娩後	5	4	100	2	1	25.0	1	50.0	5	125.0	2	100.0	4	0	1
不詳	7	2	33.3	0	0	0.0	0	-	0	0.0	0	-	0	0	0
転入妊婦	692	139	20.1	23	24	17.3	10	43.5	63	45.3	15	65.2	26	4	16
(再掲)28週～分娩後の届出件数	15	13	86.7	6	5	38.5	4	66.7	11	84.6	5	83.3	6	1	8

(市町村実績報告)

(4) 妊婦健康診査実施状況

妊婦健康診査受診実人員、延人員はいずれも減少傾向である。

1人あたり平均の受診回数は、令和2年度より8.0回と横ばいである。

	妊婦健康診査				1人あたりの 平均受診回数 (回)
	受診 実人員	(再掲) 委託	受診 延人員	(再掲) 委託	
H25年度	14,975	14,399	118,598	113,196	7.9
H26年度	15,392	15,296	121,776	120,792	7.9
H27年度	14,571	14,115	116,043	111,270	8.0
H28年度	13,902	13,769	116,557	115,348	8.4
H29年度	13,629	13,550	111,450	110,929	8.2
H30年度	13,262	13,202	108,682	108,254	8.2
R元年度	12,450	12,410	101,990	101,576	8.2
R2年度	11,963	11,919	95,704	95,320	8.0
R3年度	11,857	11,655	94,736	92,971	8.0
R4年度	11,028	10,979	88,575	88,079	8.0

(市町村実績報告)

(5) 未熟児養育医療申請児状況

未熟児養育医療申請件数は、令和4年度321件で、前年度より131件減少した。

「訪問指導実施率」は、令和3年度73.2%、令和4年度93.8%で20.6ポイント上昇している。

「訪問指導実施者」については、令和4年度で担当保健師が167人、看護師、助産師が95人、雇いあげの保健師・助産師・看護師が39人となっている。

	出生数 (人口動態 統計より)	未熟児養 育医療申 請件数	訪問指導 実施率	訪問指導(実人員)				訪問指導(延人員)					
				実施数	(再掲) 担当課職員 (保健師)に よるもの	(再掲) 担当課職員 (看護師、助 産師)による もの	(再掲) 雇い上げの 保健師によ るもの	(再掲) 雇い上げの 看護師、助 産師による もの	実施数	(再掲) 担当課職員 (保健師)に よるもの	(再掲) 担当課職員 (看護師、助 産師)による もの	(再掲) 雇い上げの 保健師によ るもの	(再掲) 雇い上げの 看護師、助 産師による もの
H25年度	10,190	469	85.5	401	370	0	0	31	599	552	0	0	47
H26年度	9,625	377	84.6	319	280	1	0	38	426	376	8	0	37
H27年度	9,832	415	86.5	359	291	1	0	67	408	360	2	0	46
H28年度	9,430	433	82.9	359	262	1	0	96	449	335	1	0	113
H29年度	8,965	416	85.1	354	262	7	6	79	394	288	20	6	80
H30年度	8,947	530	77.2	409	277	14	10	108	436	295	20	10	111
R元年度	8,323	400	87.0	348	233	16	8	91	395	275	17	10	93
R2年度	7,831	346	89.0	308	217	44	6	41	344	253	44	6	41
R3年度	7,751	590	73.2	432	243	62	29	98	491	292	62	39	98
R4年度	7,315	321	93.8	301	167	95	6	33	336	196	96	10	34

※出生数は人口動態統計

(市町村実績報告)

(6)3～5ヶ月児健康診査状況

① 受診状況及び受診結果

令和4年度の受診率は98.2%で前年度より0.1ポイント減少した。令和4年度の受診結果は「異常なし」が69.6%であり、前年度より4.1ポイント減少した。「要精密」が6.4%で前年度より0.9ポイント上昇した。

	対象者数	受診実人員	受診率 (%)	異常なし		既医療(治療中含む)		要観察(要指導含む)		要医療		要精密	
				実人数	率(%)	実人数	率(%)	実人数	率(%)	実人数	率(%)	実人数	率(%)
H25年度	10,397	10,137	97.5	7265	71.7	451	4.4	1,918	18.9	243	2.4	260	2.6
H26年度	9,777	9,475	96.9	7013	74.0	398	4.2	1,604	16.9	216	2.3	244	2.6
H27年度	9,930	9,688	97.6	6997	72.2	485	5.0	1,738	17.9	204	2.1	264	2.7
H28年度	9,616	9,423	98.0	6861	72.8	503	5.3	1,485	15.8	243	2.6	332	3.5
H29年度	9,006	8,810	97.8	6414	72.8	479	5.4	1,307	14.8	254	2.9	356	4.0
H30年度	9,123	8,938	98.0	6591	73.7	523	5.9	1,174	13.1	215	2.4	435	4.9
R元年度	8,454	8,275	97.9	5757	69.6	469	5.7	1,374	16.6	219	2.6	456	5.5
R2年度	7,947	7,757	97.6	5,628	72.6	506	6.5	1,036	13.4	162	2.1	424	5.5
R3年度	7,799	7,669	98.3	5,655	73.7	548	7.1	869	11.3	177	2.3	420	5.5
R4年度	7,532	7399	98.2	5,151	69.6	568	7.7	1,077	14.6	129	1.7	474	6.4

<参考>全国 令和元年度 受診率 95.4%、令和2年度 受診率 94.0%、令和3年度 受診率 95.46%

(出典:令和3年度地域保健・健康増進事業報告)

② 精密検査の受診状況及び精密検査結果

令和4年度の精密検査受診率は92.4%で、令和3年度より2.4ポイント上昇している。

要精密検査受診者のうち「要医療」の割合は、令和4年度は前年度より0.5ポイント減少し、10.3%となっている。

疾病等の早期発見・早期支援を目指すためには、精密検査を確実に受診できるよう、受診勧奨等の支援体制の課題がある。

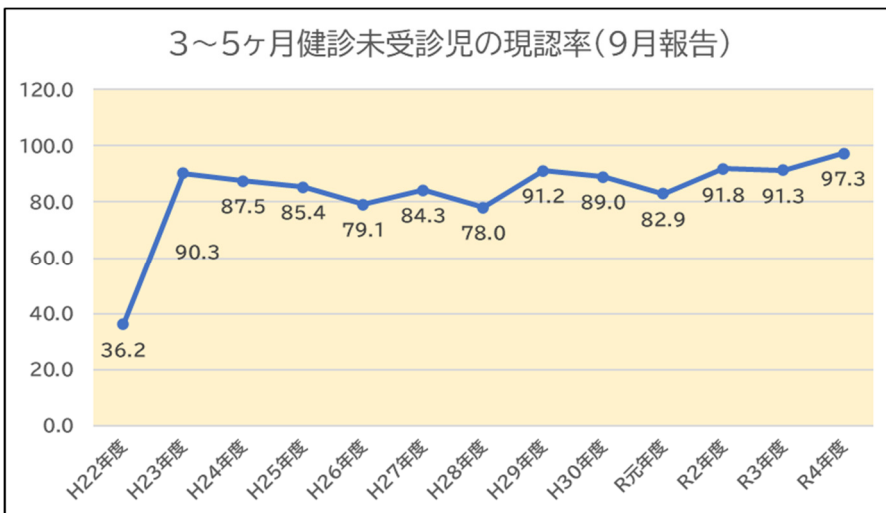
	精密検査 対象者数	精密検査 受診実人員	受診率 (%)	要医療	要医療の 割合(%)
H25年度	260	235	90.4	66	28.1
H26年度	244	203	83.2	45	22.2
H27年度	264	201	76.1	28	13.9
H28年度	332	311	93.7	45	14.5
H29年度	356	323	90.7	49	15.2
H30年度	435	412	94.7	63	15.3
R元年度	456	395	86.6	43	10.9
R2年度	424	373	88.0	33	8.8
R3年度	420	378	90.0	41	10.8
R4年度	474	438	92.4	45	10.3

③ 健診未受診児の現認状況

令和4年度の未受診者数は113人（9月報告）で、現認率（転出時を除く修正現認率）は、97.3%で、前年度より6.0ポイント上昇した。

	4月報告			9月報告		
	未受診者数	現認児数	現認率 (%)	未受診者数	現認児数	現認率 (%)
H22年度	312	113	36.2			
H23年度	330	298	90.3			
H24年度	288	252	87.5			
H25年度	260	222	85.4			
H26年度	302	239	79.1			
H27年度	242	204	84.3			
H28年度	228	122	53.5	164	128	78.0
H29年度	208	147	70.7	170	155	91.2
H30年度	194	142	73.2	163	145	89.0
R元年度	156	127	81.4	155	129	83.2
R2年度	193	147	76.2	171	157	91.8
R3年度	153	98	64.1	115	105	91.3
R4年度	144	103	71.5	113	110	97.3

※平成28年度以降の未受診者については、転出者を除いた人数としている。



(7)1歳6か月児健康診査状況

① 受診状況及び受診結果

令和4年度の受診率は94.0%で、前年度より0.2ポイント上昇した。受診結果は、「異常なし」が67.9%で前年度より5.9ポイント減少した。「要精密検査」は4.0%で前年度より0.4ポイント上昇した。

	対象者数	受診実人員	受診率 (%)	異常なし		既医療(治療中含む)		要観察(要指導含む)		要医療		要精密	
				実人数	率(%)	実人数	率(%)	実人数	率(%)	実人数	率(%)	実人数	率(%)
H25年度	10,693	10,108	94.5	5911	58.5	330	3.3	3,456	34.2	47	0.5	364	3.6
H26年度	10,620	10,108	95.2	6454	63.9	222	2.2	3,042	30.1	53	0.5	337	3.3
H27年度	9,987	9,466	94.8	6520	68.9	245	2.6	2,329	24.6	44	0.5	328	3.5
H28年度	10,142	9,746	96.1	7276	74.7	303	3.1	1,755	18.0	73	0.7	332	3.4
H29年度	9,859	9,441	95.8	6753	71.5	310	3.3	1,946	20.6	76	0.8	356	3.8
H30年度	9,454	9,088	96.1	6229	68.5	368	4.0	2,059	22.7	57	0.6	375	4.1
R元年度	8,538	8,207	86.8	5688	69.3	351	4.3	1,797	21.9	75	0.9	296	3.6
R2年度	9,604	9,027	94.0	5944	65.8	462	5.1	2,218	24.6	56	0.6	347	3.8
R3年度	8,448	7,927	93.8	5854	73.8	414	5.2	1,327	16.7	43	0.5	289	3.6
R4年度	7,937	7,462	94.0	5,065	67.9	361	4.8	1,698	22.8	43	0.6	295	4.0

<参考>全国 令和元年度 受診率95.7%、令和2年度 受診率95.2%、令和3年度 受診率95.2%、(出典:令和2年度地域保健・健康増進事業報告)

② 精密検査の受診状況及び精密検査結果

精密検査の受診率は、令和4年度は82.0%で、前年度より2.8ポイント上昇した。精密検査受診者のうち「要医療」であった割合は15.7%で前年度より1.3ポイント上昇した。
「要医療」38人の内訳は身体面が22人、精神面が16人である。

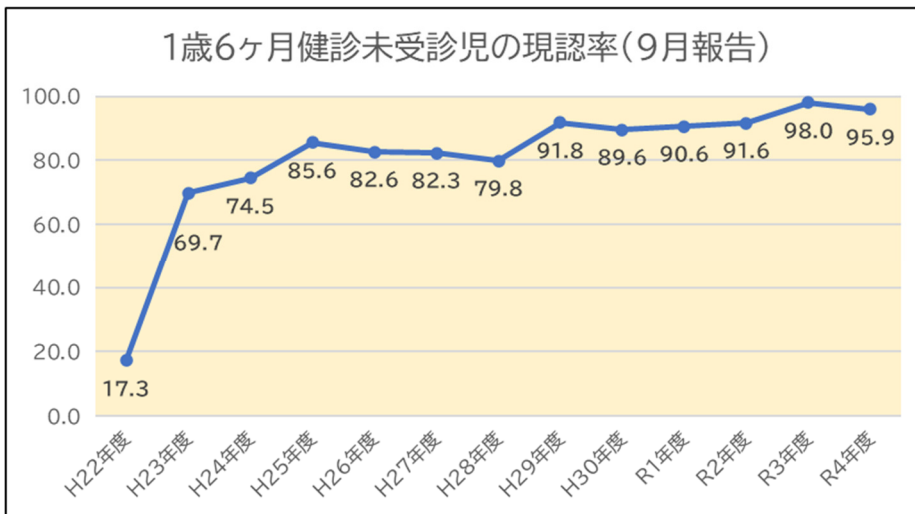
	精密検査対象者数	精密検査受診実人員	受診率 (%)	要医療	要医療の割合 (%)
H25年度	364	301	82.7	29	9.6
H26年度	337	268	79.5	24	9.0
H27年度	328	277	84.5	40	14.4
H28年度	332	280	84.3	34	12.1
H29年度	356	311	87.4	52	16.7
H30年度	375	317	84.5	45	14.2
R元年度	296	250	84.5	37	14.8
R2年度	347	293	84.4	40	13.7
R3年度	289	229	79.2	33	14.4
R4年度	295	242	82.0	38	15.7

④ 健康診査未受診児の現認の状況

令和4年度の未受診者数は、458人（9月報告）で、現認率（転出を除く修正現認率）は、95.9%で前年度より2.1ポイント低下した。

	4月報告			9月報告		
	未受診者数	現認児数	現認率 (%)	未受診者数	現認児数	現認率 (%)
H22年度	643	111	17.3			
H23年度	776	541	69.7			
H24年度	648	483	74.5			
H25年度	585	501	85.6			
H26年度	569	470	82.6			
H27年度	521	429	82.3			
H28年度	397	304	76.6	357	285	79.8
H29年度	446	318	71.3	379	348	91.8
H30年度	426	369	86.6	335	300	89.6
R元年度	348	285	81.9	307	278	90.6
R2年度	656	568	86.6	559	512	91.6
R3年度	644	547	84.9	500	490	98.0
R4年度	566	505	89.2	458	439	95.9

※平成28年度以降の未受診者については、転出者を除いた人数としている。



(8)3歳児健康診査の状況

①受診状況及び受診結果

令和4年度の受診率は91.6%で前年度より0.1ポイント低下した。

	対象者数	受診実人員	受診率 (%)	異常なし		既医療(治療中含む)		要観察(要指導含む)		要医療		要精密	
				実人数	率(%)	実人数	率(%)	実人数	率(%)	実人数	率(%)	実人数	率(%)
H25年度	11,106	10,000	90.0	5,854	58.5	313	3.1	2,541	25.4	103	1.0	1,189	11.9
H26年度	11,135	10,088	90.6	5,761	57.1	289	2.9	2,595	25.7	95	0.9	1,348	13.4
H27年度	10,887	9,839	90.4	6,356	64.6	282	2.9	1,720	17.5	122	1.2	1,359	13.8
H28年度	10,658	9,803	92.0	6,444	65.7	334	3.4	1,479	15.1	119	1.2	1,427	14.6
H29年度	10,050	9,322	92.8	5,999	64.4	321	3.4	1,294	13.9	145	1.6	1,563	16.8
H30年度	10,335	9,650	93.4	6,088	63.1	349	3.6	1,534	15.9	169	1.8	1,510	15.6
R元年度	9,380	8,845	94.3	5,431	61.4	393	4.4	1,470	16.6	148	1.7	1,403	15.9
R2年度	10,256	9,449	92.1	5,960	63.1	506	5.4	1,345	14.2	120	1.3	1,518	16.1
R3年度	9,336	8,562	91.7	5,493	64.2	551	6.4	1,130	13.2	94	1.1	1,294	15.1
R4年度	9,152	8,382	91.6	5,214	62.2	482	5.8	1,316	15.7	81	1.0	1,289	15.4

<参考>全国令和元年度 受診率 94.6%、令和2年度 受診率 94.5%、令和3年度 受診率 94.6%、(出典:令和3年度地域保健・健康増進事業報告)

②精密検査の受診状況及び精密検査結果

令和4年度の精密検査受診率は78.4%で、前年度より5.5ポイント上昇した。精密検査受診者のうち「要医療」であった割合は15.0%で前年度より0.2ポイント上昇した。

「要医療」178人の内訳は、身体面164人、精神面14人である。

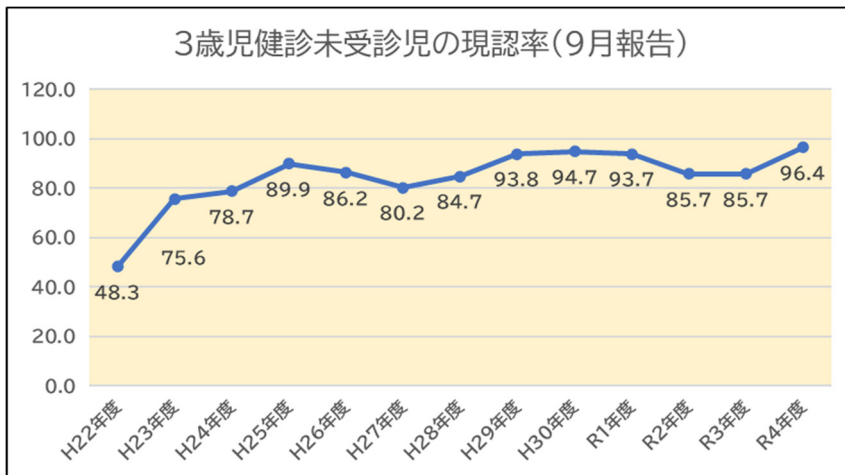
	精密検査 対象者数	精密検査 受診実人員	受診率 (%)	要医療	要医療の割合 (%)
H25年度	1,189	934	78.6	165	17.7
H26年度	1,348	1,024	76.0	170	16.6
H27年度	1,359	1,005	74.0	193	19.2
H28年度	1,427	1,074	75.3	148	13.8
H29年度	1,563	1,287	82.3	176	13.7
H30年度	1,510	1,144	75.8	217	19.0
R元年度	1,403	1,090	77.7	169	15.5
R2年度	1,518	1,193	78.6	176	14.8
R3年度	1,294	943	72.9	141	15.0
R4年度	1,289	1,011	78.4	178	17.6

③ 健康診査未受診児の現認の状況

令和4年度の未受診者数は、743人（9月報告）で、現認率（転出を除く修正現認率）は、96.4%で前年度より1.7ポイント上昇した。

	4月報告			9月報告		
	未受診者数	現認児数	現認率 (%)	未受診者数	現認児数	現認率 (%)
H22年度	1328	641	48.3			
H23年度	1497	1131	75.6			
H24年度	1214	956	78.7			
H25年度	1106	994	89.9			
H26年度	1047	903	86.2			
H27年度	1048	840	80.2			
H28年度	1033	713	69.0	817	692	84.7
H29年度	751	627	83.5	706	662	93.8
H30年度	785	646	82.3	647	613	94.7
R元年度	574	482	84.0	511	479	93.7
R2年度	958	819	85.5	796	741	93.1
R3年度	991	783	79.0	748	708	94.7
R4年度	935	794	84.9	743	716	96.4

※平成28年度以降の未受診者については、転出者を除いた人数としています。



④ 聴覚検査実施状況

令和4年度の聴覚検査受診率は92.0%で前年度より0.1ポイント上昇した。

	対象人員	聴覚検査用紙配布数	質問票回収数	ささやき声検査受診実人員	受診率 (%)	受診結果			
						異常なし	要観察 (要指導含む)	要医療	要精密
H25年度	11,069	11,015	9,964	9,964	90.0	9,782	68	14	100
H26年度	11,135	9,520	8,749	9,221	82.8	9,020	62	9	130
H27年度	10,917	10,865	10,055	9,947	91.1	9,697	101	14	135
H28年度	10,659	10,654	9,783	9,786	91.8	9,509	105	11	162
H29年度	10,020	9,840	9,371	9,365	93.5	9,098	102	7	158
H30年度	10,332	9,488	9,732	9,675	93.6	9,376	104	20	175
R元年度	9,379	9,318	8,908	8,907	95.0	8,637	105	10	152
R2年度	10,253	10,136	9,463	9,426	91.9	9,155	102	8	161
R3年度	9,349	9,264	8,631	8,589	91.9	8,367	92	11	117
R4年度	9,152	9,078	8,480	8,423	92.0	8,176	96	12	138

⑤ 聴覚検査の精密検査状況

精密検査受診率は、令和4年度が48.6%で、前年度より3.5ポイント低下した。

精密検査の結果、「難聴あり」は、令和4年度は3人となっている。

	要精密人数	精密検査受診実人員	受診率 (%)	異常なし	要観察 (要指導含む)	要医療	難聴なし	難聴あり	(再掲)聴覚障害(難聴)の有無・程度								
									(再掲)難聴の種類								
									両側性難聴	(再掲)両側性難聴の種類			片側性難聴	(再掲)片側性難聴の種類			
									感音難聴	伝音難聴	混合性難聴	感音難聴	伝音難聴	混合性難聴			
H25年度	100	53	53.0	34	15	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0		
H26年度	130	72	55.4	44	15	13	9	4	0	0	0	0	1	0	0		
H27年度	135	64	47.4	42	12	10	4	6	1	0	1	0	2	3	0		
H28年度	162	97	59.9	61	15	21	16	4	3	0	1	0	0	0	0		
H29年度	158	102	64.6	60	27	15	10	5	3	0	0	1	0	0	0		
H30年度	175	106	60.6	80	11	15	13	2	2	0	1	0	0	0	0		
R元年度	152	102	67.1	72	17	13	9	4	2	0	0	0	1	0	0		
R2年度	161	93	57.8	61	14	18	15	3	0	0	0	0	0	0	0		
R3年度	117	61	52.1	44	15	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
R4年度	138	67	48.6	41	18	8	5	3	2	1	1	0	0	0	0		

	その他の耳鼻咽喉科領域の疾患・障害	(再掲)分類等				
		言語発達の障害	耳疾患	(再掲)滲出性中耳炎	(再掲)その他	その他の疾患名
H25年度	4	0	4	4	0	
H26年度	8	1	7	6	4	
H27年度	7	1	5	6	1	
H28年度	14	1	12	15	1	副鼻腔炎
H29年度	14	4	11	9	3	気導骨導差あり、耳管狭窄症1人 反復中耳炎、アレルギー性鼻炎、 急性咽頭炎、急性鼻炎1人 不明1人
H30年度	13	3	9	8	1	両耳管狭窄症1名
R元年度	7	2	5	4	1	
R2年度	14	3	11	10	1	
R3年度	2	0	2	2	0	
R4年度	3	2	1	1	0	

(9) 歯科保健の状況

① 1歳6ヶ月児の状況

令和4年度の受診率は、92.4%で前年度より0.6ポイント上昇している。

有病率は0.6%で、前年度より0.4ポイント低下している。

	対象児数	受診児数	受診率 (%)	むし歯のない児数			むし歯のある児数					有病率 (%)	むし歯の数		軟組織の異常	咬合異常	その他の異常
				O1型	O2型	不詳1	A型	B型	C型	不詳2	計		総数	1人平均う歯数			
H25年度	10,653	10,066	94.5	5,544	4,353	14	120	17	3	15	155	1.5	382	0.04	328	666	387
H26年度	10,697	10,133	94.7	5,036	4,909	57	107	15	4	5	131	1.3	383	0.04	305	692	384
H27年度	9,987	9,489	95.0	4,487	4,754	130	94	17	7	0	118	1.2	333	0.04	278	616	304
H28年度	10,164	9,732	95.7	4,585	4,889	115	127	12	4	0	143	1.5	420	0.04	289	641	306
H29年度	9,835	9,408	95.7	4,534	4,708	59	94	11	2	0	107	1.1	251	0.03	264	667	426
H30年度	9,426	9,118	96.7	5,140	3,853	27	85	10	3	0	98	1.1	258	0.03	321	584	315
R元年度	8,529	8,172	95.8	4,754	3,340	13	61	3	1	0	65	0.8	165	0.02	285	568	360
R2年度	9,606	8,839	92.0	5,396	3,345	0	81	16	1	0	98	1.1	269	0.03	358	698	425
R3年度	8,455	7,758	91.8	4,739	2,966	0	47	5	1	0	53	0.7	134	0.02	306	701	319
R4年度	7,936	7,334	92.4	4,437	2,850	0	40	6	1	0	47	0.6	117	0.02	300	686	361

② 3歳児の状況

令和4年度の受診率は82.6%で、前年度より1.4ポイント上昇している。

むし歯のある児は、793人である。有病率は10.4%で前年度より1.9ポイント低下した。

	対象児数	受診児数	受診率 (%)	むし歯のない者	むし歯の型別分類						有病率 (%)	むし歯の数			
					O型	A	B	C		不詳		計	総数	内処置歯	1人平均う歯数
								C1	C2						
H25年度	11,046	9,198	83.3	7,376	1,204	456	59	103	0	1,822	19.8	6,652	1,209	0.72	
H26年度	11,241	9,400	83.6	7,520	1,237	471	71	95	6	1,880	20.0	6,647	1,175	0.71	
H27年度	10,790	9,096	84.3	7,279	1,191	443	84	93	0	1,811	19.9	6,114	1,187	0.67	
H28年度	10,734	9,100	84.8	7,415	1,148	439	21	77	0	1,685	18.5	5,858	1,078	0.64	
H29年度	9,975	8,555	85.8	7,079	1,027	354	15	79	1	1,476	17.3	4,998	970	0.58	
H30年度	10,289	8,929	86.8	7,410	1,071	369	14	65	0	1,519	17.0	5,129	847	0.57	
R元年度	9,376	8,111	86.5	6,972	830	263	5	41	0	1,139	14.0	3,563	571	0.44	
R2年度	10,294	8,345	81.1	7,162	840	274	22	47	0	1,183	14.2	3,702	685	0.44	
R3年度	9,358	7,601	81.2	6,665	673	210	14	39	0	936	12.3	2,871	472	0.38	
R4年度	9,199	7,599	82.6	6,806	580	174	10	29	0	793	10.4	2,451	326	0.32	

	不正咬合のある児の数							口腔軟組織疾患			その他の異常
	a	b	c	d	e	f	計	L型	S型	計	
H25年度	425	181	173	151	39	156	1,125	140	1	141	432
H26年度	396	288	150	196	28	162	1,220	156	1	157	481
H27年度	442	303	163	188	13	151	1,260	162	2	164	451
H28年度	406	317	148	130	15	162	1,178	108	13	121	534
H29年度	404	295	152	182	7	117	1,157	108	10	118	487
H30年度	370	301	152	200	7	185	1,215	125	10	135	459
R元年度	369	284	142	174	6	166	1,141	136	18	154	456
R2年度	378	324	121	180	28	185	1,216	131	28	159	464
R3年度	409	417	144	166	8	137	1,281	116	3	119	385
R4年度	399	388	134	122	11	145	1,199	181	7	188	394

不正咬合のある児は、1,199人、口腔軟組織疾患のある児は188人、その他の異常は394人だった。